

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第4区分
 【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公開番号】特開2005-287172(P2005-287172A)
 【公開日】平成17年10月13日(2005.10.13)
 【年通号数】公開・登録公報2005-040
 【出願番号】特願2004-97124(P2004-97124)
 【国際特許分類】

H 0 2 G 5/06 (2006.01)

【F I】

H 0 2 G 5/06 3 1 1 S

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月21日(2007.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造物に取り付けられる構造物取付器具と、構造物に布設される垂直バスダクトに取り付けられるバスダクト取付器具とで垂直バスダクトを支持するバスダクト支持装置であって、バスダクト取付器具を構造物取付器具に水平偏移可能に取り付ける取付部、若しくは構造物取付器具を構造物に水平偏移可能に取り付ける取付部を備えることを特徴とするバスダクト支持装置。

【請求項2】

構造物に取り付けられる構造物取付器具と、構造物に布設される垂直バスダクトに取り付けられる第1のバスダクト取付器具と、構造物取付器具と第1のバスダクト取付器具とに取り付けられる第2のバスダクト取付器具とで垂直バスダクトを支持するバスダクト支持装置であって、第1のバスダクト取付器具を第2のバスダクト取付器具に水平偏移可能に取り付ける取付部、若しくは第2のバスダクト取付器具を構造物取付器具に水平偏移可能に取り付ける取付部、若しくは構造物取付器具を構造物に水平偏移可能に取り付ける取付部を備えることを特徴とするバスダクト支持装置。

【請求項3】

第1のバスダクト取付器具を第2のバスダクト取付器具に水平偏移可能に取り付ける第1の取付部と、第2のバスダクト取付器具を構造物取付器具に水平偏移可能に取り付ける第2の取付部とを備え、第1の取付部と第2の取付部の水平偏移する方向が異なることを特徴とする請求項2記載のバスダクト支持装置。

【請求項4】

前記取付部が、長孔に連結部材を挿通され、該連結部材の長孔内の移動で水平偏移可能とするものであることを特徴とする請求項1、2又は3記載のバスダクト支持装置。

【請求項5】

前記バスダクト取付器具を構造物取付器具に水平偏移可能に取り付ける取付部が、構造物取付器具に略後部が軸支される梃子と、垂直バスダクトを挟持する挟持部材と、挟持部材で構成される長孔と梃子の略前部に設けられている挿通孔に挿通される連結部材とで構成されることを特徴とする請求項1、2、3又は4記載のバスダクト支持装置。

【請求項6】

構造物に取り付けられる構造物取付器具と、構造物に布設される垂直バスダクトに取り付

けられる第1のバスダクト取付器具と、構造物取付器具と第1のバスダクト取付器具とに取り付けられる第2のバスダクト取付器具とで垂直バスダクトを支持するバスダクト支持装置であって、第1のバスダクト取付器具を第2のバスダクト取付器具に水平偏移可能に取り付ける第1の取付部と、第2のバスダクト取付器具を構造物取付器具に該第1の取付部と異なる方向へ水平偏移可能に取り付ける第2の取付部とを備え、該第1の取付部と第2の取付部が、それぞれ長孔に連結部材を挿入され、該連結部材の長孔内の移動で水平偏移可能とするものであることを特徴とするバスダクト支持装置。

【請求項7】

構造物に取り付けられる構造物取付器具と、構造物に布設される垂直バスダクトに取り付けられるバスダクト取付器具とで垂直バスダクトを支持するバスダクト支持装置であって、バスダクト取付器具を、締着具の締め付けで垂直バスダクトを取付具により挟持し、該垂直バスダクトに対する該締着具の締め付け位置を保持具で保持する構成とすることを特徴とするバスダクト支持装置。